

“破門草”ってどんな花？

学名に纏わる植物物語

# 学名について

リンネの提唱した二命名法

基本単位を

**種＝属名＋種小名**

の2語の組合わせとし、

その後に **命名者** を記す。

# Linnaea borealis L.

リンネソウ(メオトバナ:夫婦花)

Linnaea: 属名 borealis: 種小名

L: 命名者Linne

命名者が一字「L」で表記できるのは  
リンネだけ



2005.07.24白馬岳

# Carl von Linné

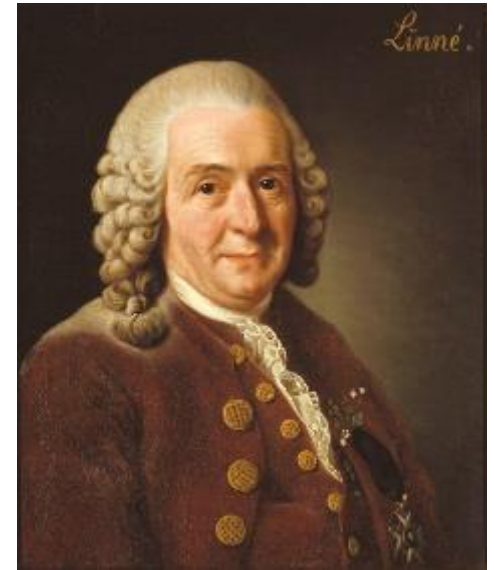
ラテン語名

# Carolus Linnaeus

1707～1778 スウェーデン

1735年「植物の種」を出版、これが現在の二命名法の元になり、国際的な命名規約になった。

リンネの死後、Thunberg(ツンベリルグ)に引き継がれた。Thunbergは1784年に「日本植物誌(Flora Japonica)」を出し、800種以上の記載している。









# シモバシラの学名は **Keiskea japonica Miq.**

**Keiskea**は日本人「伊藤圭介」のことで、ドイツの植物学者**Miquel**がシモバシラの学名を命名する際に献名したことによる。1867年のこと。

**Miquel: Seibold**のドイツでの植物の共同研究者で、シーボルトコレクションを共同で、後単独で沢山の植物に学名を付けている。

1811～1871年



# 伊藤圭介 名古屋出身 1803年 ~ 1901年

1821年 京都で蘭学を学ぶ。医師。

1827年 長崎でシーボルトより本草学を学ぶ

1828年 帰名の際、シーボルトよりツンベルグの  
「日本植物誌」を受け取る。

これを翻訳し、「泰西本草名疏」を刊行

1870年(明治3年) 東京に移住、明治政府に仕える

1881年(明治14年) 東京大学教授

1888年(明治21年) 理学博士学位授与  
(第1号)

「雄しべ」「雌しべ」「花粉」という言葉  
を作った。



# 伊藤圭介が献名された植物

アシタバ(せり科) *Angelica keiskei* Koidz.

イワチドリ(らん科) *Amitostigma keiskei* Schlecht.

オオビランジ(なでしこ科) *Silene keiskei* Miq.

スズラン(ゆり科) *Convallaria majalis* L.  
var. *keiskei* Makino

ヒカゲツツジ(つつじ科) *Rhododendron keiskei* Miq.

マルバスミレ(すみれ科) *Viola keiskei* Miq.  
var. *glabra* W. Becker

ユキワリイチゲ(きんぽうげ科) *Anemone keiskei* T.Ito

# 日本人が命名した学名の第一号は？

1875年（明治8年）伊藤謙（甥：伊藤篤太郎）が、戸隠山で採取、続いて1884年（明治17年）に東大植物学教授・矢田部良吉が同所で採取した「トガクシショウマ」。いずれも小石川植物園で植栽、開花させた。

1883年（明治16年）に伊藤篤太郎がロシアの植物学者マキシモヴィッチに標本を送り、鑑定依頼。1886年にロシアの専門誌に *Podophyllum japonica* T.Ito ex Maxim. めぎ科ミヤオソウ属として発表。一方、矢田部教授も1887年に小石川植物園で植栽していたトガクシショウマの標本をマキシモヴィッチに送って鑑定を依頼。

翌1888年（明治21年）3月、マキシモヴィッチの回答は「めぎ科の新属と考えられるので、*Yatabeya japonica* Maxim. の学名を付けたいと回答して来た。この動きを知った伊藤篤太郎は1888年10月、留学先のイギリスの植物学会誌に新属「*Ranzania* T.Ito」提唱し、*Podophyllum japonica* T.Ito ex Maxim.（1887年）をこの属に移し、学名「*Ranzania japonica* T.Ito」として発表した。

マキシモヴィッチによる *Yatabeya japonica* Maxim. は伊藤の発表のあとだったので、この学名は無効となり、公にはならなかった。

このことを知った矢田部教授は激怒し、伊藤篤太郎が帰国後植物学教室への出入りを禁止した。このことから、

巷間、トガクシシヨウマのことを **“破門草”** といふ。

学名 *Ranzania japonica* T.Ito の  
Ranzaniaは江戸中期の本草学者  
“小野蘭山”(1729－1810)に  
献名されたもの。

伊藤篤太郎は伊藤圭介の孫です。お爺さんがシーボルトから貰ったツンベルグの著作「FLORA JAPONICA:日本植物誌」を読んでいた!? 学名の命名のしかたも学んでいたのではと思います。









# 一首

巷では 先陣争い 破門草

深山に咲くは 戸隠升麻